

給与支払報告書（総括表）

大淀町長 宛

指 定 番 号

令和 年 月 日提出

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで										
給与支払者の個人番号又は法人番号											
フリガナ											
給与支払者の氏名又は名称											
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称											
フリガナ											
同上の所在地											
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名											
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号											
氏名 (電話)											
課 係											
氏名 (電話)											
氏名 (電話)											

- 第17号様式記載要領
- この給与支払報告書(以下「支払報告書」という。)は、地方税法(以下「法」という。)第317条の6第1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
 - 給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のある者は、次により関係市町村に提出してください。
 - (イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者 1月31日まで
 - (ロ) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなった者 退職した年の翌年の1月31日まで
 - 「指定番号」欄には、各団体が定める指定番号を記載してください。
 - 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号または法人番号を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
 - 「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄で計上された人員に対して給与を支払った期間を記載してください。
 - 「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
 - 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記載してください。
 - 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
 - 「特別徴収対象者」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の人員(普通徴収により徴収する者を除く)を記載してください。
 - 「普通徴収対象者(退職者)」欄には、普通徴収の対象となる人員のうち退職者(昨年中に退職された人員及び1月1日現在在職しているが、5月31日までに退職予定の人員)の人員を記載してください。
 - 「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄には、普通徴収の対象となる人員のうち退職者を除いた人員を記載してください。
 - 「報告人員の合計」欄には、提出先市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する人員(「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者(退職者)」欄及び「普通徴収対象者(退職者を除く)」欄の人員の合算)を記載してください。
 - 「関与税理士氏名」欄には、税理士等が給与支払報告書を作成する場合には、給与支払報告書に関する問い合わせ先の氏名及び電話番号を記載してください。

※特別徴収関係書類の送付先の新規設定・変更がある場合は、以下の欄に記載してください。

〒

普通徴収切替理由書(兼仕切書)

市区町村名	大淀町	指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収	人
普C	給与が少なく税額が引けない	人
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)	人
	合 計	人

○ 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。